

大震災・復興ニュース(第83報)

平成24年11月15日
 仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 1 測定年月日 平成24年11月6日～11月13日
- 2 測定分析機関 宮城県, いであ(株), (株)総合水研究所, (公財)海洋生物環境研究所, 東北緑化環境保全(株), (財)日本食品分析センター, (財)日本分析センター, (一財)九州環境管理協会

3 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り, 安全性に問題ないことが確認されました。

水産物(漁獲日 平成24年10月29日～11月12日)

(単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
スズキ	金華山～江の島沖	1.4	ニジマス(養殖)	栗原市一迫(養魚場)	不検出
マダラ	宮城県沖	1.5	ギンザケ(養殖)	栗原市一迫(養魚場)	不検出
スズキ	気仙沼市唐桑沖	2.5	ギンザケ(養殖)	栗原市花山(養魚場)	不検出
ヒラメ	気仙沼市大島沖	2.6	スズキ	気仙沼市唐桑沖	7.9
ヒラメ	気仙沼市大島沖	6.2	マダラ	気仙沼市唐桑沖	1.4
マダラ	宮城県沖	不検出	ウルメイワシ	三陸南部沖	0.83
マダラ	宮城県沖	4.5	スズキ	金華山～江の島沖	2.4
マダラ	宮城県沖	8.1	シロサケ	三陸南部沖	不検出
スズキ	気仙沼市唐桑沖	2.2	イトヒキダラ	宮城県沖	不検出
マダラ	宮城県沖	1.9	マダラ	宮城県沖	4.8
スズキ	金華山～江の島沖	3.4	スケトウダラ	宮城県沖	9.7
イシガキガイ	金華山～江の島沖	不検出	スズキ	気仙沼市唐桑沖	2.0
クロソイ	鮫浦湾沖	1.6	スズキ	金華山～江の島沖	1.8
マサバ	三陸南部沖	不検出	スズキ	気仙沼市唐桑沖	1.6
ヒラメ	女川湾沖	4.6	マダラ	宮城県沖	不検出
マダラ	宮城県沖	1.0	マダラ	宮城県沖	2.9
スルメイカ	三陸南部沖	不検出	マダラ	宮城県沖	5.1
マダラ	宮城県沖	2.2	マダラ	宮城県沖	9.2
マダラ	宮城県沖	1.7	マダラ	宮城県沖	2.9
アカガイ	仙台市荒浜地先	不検出	マダラ	宮城県沖	3.8
スズキ	仙台湾	1.1	マダラ(幼魚)	宮城県沖	1.3
スズキ	仙台湾	2.1	マダラ	宮城県沖	2.6
スズキ	仙台湾	2.3	ケムシカジカ	花淵浜沖	1.4
スズキ	仙台湾	2.7	マダラ	宮城県沖	1.3
ヒラメ	仙台湾	不検出	マダラ	宮城県沖	1.7
ヒラメ	仙台湾	不検出	マダラ	宮城県沖	不検出
ヒラメ	仙台湾	2.0	サンマ	三陸北部沖	不検出
マダラ	宮城県沖	7.2	アオザメ	日本太平洋沖合北部	1.2
スズキ	松島湾	1.7	ヨシキリザメ	日本太平洋沖合北部	1.9
ヒガンフグ	松島湾	不検出	メカジキ	日本太平洋沖合北部	0.62
キハダ	日本太平洋沖合北部	不検出	メバチ	日本太平洋沖合北部	不検出
ピンナガ	日本太平洋沖合北部	2.2	イワナ(養殖)	七ヶ宿町(養殖場)	不検出
イワナ(養殖)	加美郡加美町(養殖場)	不検出	ニジマス(養殖)	七ヶ宿町(養殖場)	不検出
ヤマメ(養殖)	加美郡加美町(養殖場)	不検出	イワナ(養殖)	大崎市(養殖場)	不検出

放射性物質値は漁獲日における値を示す。

2 管内の復興に向けた動き

< 水産漁港部からのお知らせ >

塩釜市魚市場の水揚状況

塩釜市魚市場の10月の水揚は、数量で1,677トン、金額で1,287,220千円となり、前年同月比数量で1,262トンの減、金額で348,393千円の減となりました。

減少の理由としては、主な漁業種類のまぐろ延縄の水揚げ隻数が減少し、また刺網船の水揚げ隻数も激減しています。

松島内湾部の漁場啓開（けいかい）工事開始

11月12日（月）から、松島内湾部の漁場啓開工事を開始しました。

関係者の方々には、現場での誘導・調整など事故防止に向けたご協力をお願いします。

塩釜応援フェア

11月14日（水）から、イトーヨーカ堂仙台泉店及び東北10店舗において「塩釜応援フェア」が開催されています。

これは県とイトーヨーカ堂が連携して塩釜の水産加工品の販売促進を行うもので、塩釜市内の水産加工会社13社が参加、特に仙台泉店では催事会場を設けて対面販売を行う他、かまぼこ焼き体験やきんき汁の無料ふるまいが行われています。

このイベントは18日（日）まで開催されます。この機会に是非塩釜の水産加工品をご堪能ください。

< トピックス >

宮戸のノリ・カキ共同加工施設が完成

11月12日（月）、東松島市宮戸地区で県漁協宮戸支所組合員のノリ加工施設2棟、カキ処理施設2棟が完成し、落成式が行われました。

ノリ加工施設は5人・8人の2グループ、カキ処理施設は4人・4人の2グループが利用する予定ですが、そのうち3グループはソフト事業「がんばる養殖復興支援事業」を活用しており、コストを抑えた合理的な操業が期待されます。

鳴瀬支所でも生食用カキ出荷始まる

県漁協浦戸・浦戸東部支所では10月15日から、塩釜市漁協では16日から、また県漁協松島支所では26日から生食用カキの出荷が始まっていますが、11月12日（月）からは鳴瀬支所での生食用カキの出荷が始まりました。

管内の生食用カキは、直近である14日（水）の塩釜総合支所入札会では平均18,138円/10kgで取引されています。

< 鳴瀬支所大塚カキ処理場の様子 >

塩釜市魚市場水揚状況 (ト,千円)

月	平成24年		平成23年		対比	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1	1,225	552,653	1,405	653,198	87%	85%
2	760	428,901	915	439,655	83%	98%
3	1,281	728,329	246	153,638	521%	474%
4	2,219	1,183,072	221	168,510	1004%	702%
5	3,492	1,817,708	2,172	842,007	161%	216%
6	2,498	1,207,308	2,158	753,917	116%	160%
7	2,289	1,209,274	2,723	893,859	84%	135%
8	2,949	1,722,488	2,754	1,500,362	107%	115%
9	3,308	1,662,013	1,930	963,116	171%	173%
10	1,677	1,287,220	2,939	1,635,613	57%	79%
累計	21,698	11,798,966	17,463	8,003,875	124%	147%



かまぼこ焼き体験の様子



ノリ加工施設

